

2012

2

NO.714

# あつま

広報







Q2 「鍋奉行」は誰？

- 1位 お母さん・・・42票
- 2位 お父さん・・・36票
- 3位 いない・・・16票
- 3位 お兄ちゃん・・・3票
- 5位 おじいちゃん・・・2票

「鍋の日は普段料理をしないお父さんが、すっかり鍋奉行と化し、はりきっている」というご家庭も。

Q1 よくする鍋料理

- 1位 キムチ鍋・・・22票
- 2位 しゃぶしゃぶ・・・18票
- 3位 寄せ鍋・・・13票
- 3位 すきやき・・・13票
- 5位 水炊き・・・4票

ピリッと辛くて体がポカポカ温まる「キムチ鍋」が堂々の1位。芯から冷えるこの季節にピッタリ！

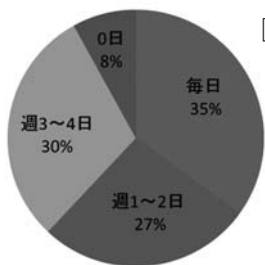
ているのです。さて、寒さも本格的になってきたこの季節、厚真町のご家庭ではどのような温かい鍋を囲んでいるのでしょうか。今回、町内各地を回って100人の皆さんに突撃取材し、鍋に関する質問と同時に、各家庭の現状を探るアンケートを行いました。鍋事情を知れば、家庭の食卓が見えてくる。そして、家族で過ごす時間も何い知ることができます。あなたのご家庭では、週のうちのどのくらい家族が揃って夕食をとっていますか。

大勢でテーブルを囲み、おいしさだけでなく、なごやかで楽しいひとときを与えてくれる冬の風物詩、鍋。家庭の中ではどこか「特別な献立」という印象を持つのは、湯気の向こうで普段厳格な父の表情もやわらかくなる、そんな心を温める力があるからではないでしょうか。「同じ鍋をほしで直接つくことで、一緒に食べた人との親近感がわいてくる」と、ここ数年はその魅力が改めて見直されています。食事も家族バラバラという家庭が多く、家族団らんの機会が少ない現代ではなおさら、鍋料理は「家族のきずな」を深めてくれる温かい料理として、大きな役割を果たしてくれ

街角アンケート  
突撃！  
厚真の鍋事情

寒い季節に大活躍する「鍋」。家族がバラバラで食事をとりがちな今、鍋料理が注目されています。

Q3 家族そろって夕食をとる頻度



【1週間のうち】週に2日以下という家族が35%で、3割以上を占めています。特に、働き世代が属する家庭は「仕事が休みの日のみ」という回答が多いようです。

- 毎日
- 週1~2日
- 週3~4日
- 0日



日本に鍋料理が浸透してきたのは、意外と最近のこと。1700年代前半の異文化交流により、一つ一つ小皿に分け、身分や地位によって皿数や盛り方が違っていったそれまでの正式な日本料理とは違い、大皿の料理をみんなで食べる楽しみが浸透していきました。1800年ごろになると江戸で鍋ブームが起こり、その後、現代のように「日本の料理」として定着します。

アンケートに答えてくれた人に、家族で最もよく食べる鍋を書きいただきました！  
【テーマ】  
うちの家族の好きな“鍋”





# 時代と共に変化してきた 家族のかたち

アンケート結果から少しだけ見えてきた家族のかたち。緩やかですが、ここ数十年でも確実にライフスタイルの変化が感じられます。自分自身を考えたとき、その記憶をたどれば、今とはわずかに「違い」があるように思えるのです。

若いころ、母に手をひかれ夕食の材料を買いに商店街やスーパーに行くのが楽しみでした。スーパー内にあったテナントの肉屋の主人は「おっ、いらっしやい」と声を掛けてくれ、商店街の八百屋の

ご夫婦は、私の好きなくだものをよくサーブしてくれました。そんな時間を、子どもながら心地よいく感じしていたのです。

が永遠に続くように感じていたあのころ。しかしながら、それにも終りがあることを実感します。子育てを終えた親は「子どもの世話を焼ける時間は、一生のうちからすればあつという間。そしてそれが一番大切な時間だったと、今だから思える」と口をそろえます。

いまどきの現状 家族の果たす役割

## 家族で過ごす やすらぎの時間

家族みんなで夕食をとるのが週2回以下という家庭が3割以上… これは昔に比べ、家族がそれぞれ個別に行動する時間が増えことが原因の一つのようです。こういった家族のつながりの変化は、その役割にどのような影響をもたらすのでしょうか。



### 特集・家族で過ごす時間

ふんわりと立ち上る湯気とともに、食欲をかきたてられる香りと笑顔が広がる

時代と共に変化しているわたしたちの生活。生き方は人それぞれですが、人が生きる上で本当に大切なものは今も昔も大人も子どもも同じではないでしょうか。それぞれの家族を思いながら、その大切なものとは何なのか、ちょっとだけ一緒に考えてみませんか。



果たしている役割を、じつは意外と理解していないのかもしれない。大人にとっても子どもにとっても、ストレスの多い現代社会。帰る場所があるというのは、それだけで幸せなことです。そのことに気づいて家族がお互いを思い合い、家庭を「安らぎの場所」だと感じられることが理想的ではないでしょうか。





そこに当たり前にある幸せには、なかなか気付きにくいもの。親元を離れ、ご主人の故郷で暮らし始めた沼田めぐみさん(表町)に、家族に対する思いを聞いてみました。

### 不安に陥った時 救ってくれた母のひと言

「家は乳牛を飼って搾乳している酪農家でした。両親ともに365日仕事で忙しく、母も休みなく働いていたんです。だから小さいころは、祖父母と一緒に過ごすことが多かったですね。一番の思い出は、そんな忙しい母が年にたった1日だけ休みをとって、私たちを海や映画館へ連れていってくれたことでした。年に1日、ゆっくり母と



子どもたちへの願い、「健康で人から好かれる人になってほしい…」

今、  
母親になって  
気付いた愛。

## 母はわたしが不安な時やつらい時、 誰よりも理解してくれ、支えてくれました。

インタビュー ■ 沼田めぐみさん(表町)

過ごせる時間がうれしくて…」そう言って笑う表情が印象的な沼田めぐみさんは、現在32歳で3児の母。旧追分町(現安平町)の出身で、夫・正和さんの故郷であるここ厚真で暮らし始めて9年になります。

めぐみさんは、岡田幸男さんと礼子さんの次女として追分町で生まれ育ち、苫小牧の高校を卒業後は保育士を目指し、札幌の短期大学に進学しました。夢だった保育士になって3年が経ったころ、長男の悠正くんを授かり、正和さんと23歳の時に結婚。その後3児の母となり、周囲の協力を得ながら子育てに奮闘する日々を送っています。「子どもを授かった時は、うれしかったけどすごく不安でした。まだ結婚前だったし、どうしようかと。人に言うのも怖くて、3日ぐらい悩んだ末、結局

### 目標は、お母さんみたいに 強くて優しい母親になること。

どと優しい言葉が綴られていて、読み終えてもしばらくは涙が止まりませんでした。手紙は、今でも大切に持っています。その言葉にとっても支えられて、心がスッと軽くなりました。それでもずっと「今まで大事に育ててくれた両親に申し訳ない」という気持ちがある

は両親に直接話す勇気が出なくて、電話で報告しました。母は驚きと多少ショックだったと思いますが、『良かったじゃない。結婚と赤ちゃんの二重の喜びだよ』と言ってくれ、そして、すぐに母から手紙が届いたんです。その中には「大きな幸せより普通の幸せがいいよ」など

は母の表情もゆるみ、子どもたちにとっても少しの息抜きの場になっているのかもしれない。今、こうした様子を見ているめぐみさんの気持ちは、幸せ感でいっぱいだそうです。



「孫が生きがい」という祖父の幸男さん。この正月も孫たちと雪山で楽しく過ごしました。

### 言葉じゃなくて 母と子の強い信頼関係

子どものころから、がんばり屋でたくましい子だったというめぐみさん。風邪ぐらいでは学校や習い事を休まなかったと言います。手がかからなくて、すくすく育ってくれたと礼子さんは話しますが、実は高校生ぐらいに、少しばかり反抗期があったようです。

めぐみさんは「当時は、母とあまり口を利いていなかったと

思います。サラリーマン家庭に憧れていました。とにかく、自分の家が酪農なのが嫌でした。学校や駅に父が軽トラに乗って来たり、うす汚れた作業着で迎えに来たんですけれど、友だちの目を気にして恥ずかしくて無視したり、みんなから見えなくなっ

していたのかもしれない。そんなころの私を大らかな心で受け止め、何も言わなくても母はすべて理解してくれていた」と尊敬する礼子さんについて語ります。「めぐみには姉と兄がいて、私は3人の子どもを同じように愛情を持って育ててきましたが、ひとり一人性格や考え方が違います。子育てにマニュアルはありません。お互いに涙を流したり、時には怒鳴り合ったりしながら子どもとはきちんと話し合っ

決していくしかありません」と礼子さん。そういう試練を繰り返して乗り越えてきたことで、親子がしっかりと信頼関係が結ばれているのでしょう。「目標は、お母さんみたいな強くて優しい母親になること」。そう答えてくれためぐみさんは、愛しい3人の子どもたちと共に、母として日々成長しています。

編集を終えて・・・

### 尊敬する親から我が子へ： 愛のバトンつなぐ

めぐみさんの実家にお伺いした日、私が一番に感じたのは家庭の温かさです。みんな同じ部屋に集まり、めぐみさんは、礼子さんに頼まれて私にコーヒーを出してくれたり、兄弟仲よくゲームを楽しんだり、ふざけ合ったりと、大忙しでした。「仲の良い素敵な家族ですね」と私が言うと、めぐみさんは「普通の家族ですよ」と笑って答えました。インタビューを続けるうちに「普通の家族」の素晴らしさがわかってきました。めぐみさんがそうなるように、悠正くん、咲羽ちゃん、奏和くんも本当に愛想良く笑う子どもたちです。また、めぐみさんは「母と私は友だち同士みたい」と言います。私はめぐみさんと咲羽ちゃんがふざけ合っている様子も、まさに友だち同士のようなだと思えました。「育てたように子は育つ」といいます。愛されて育った子は、愛を与えることのできる親になります。めぐみさんの子育ては、確実に礼子さんからのバトンをつないでいました。



「私はけっこう口うるさいので、子育てについては大らかなお母さんとは真逆かも」と笑顔で話すめぐみさん(中央)。父・岡田幸男さん、母・礼子さん、長男の悠正くん(8歳)、長女の咲羽ちゃん(5歳)、次男の奏和くん(3歳)と。めぐみさんが育った実家の玄関先で。



# 祝成人



flash



「平成二十三年度第64回厚真町成人式」が1月8日、総合福祉センターで行われました。今回は、成人対象者61人中48人が出席し、振り袖やスーツに身を包んだ新成人たちが会場を埋め、華やかな雰囲気になりました。

式典で佐藤泰夫教育委員会委員長が「将来の夢を持ち感性を磨き、出会いを大切にしてほしい。新たな使命を心に刻み、明るく希望に満ちた時代を送って」と式辞。



誓いのことばを読む矢倉寛子さん



交通安全宣言をする森田綾さん



記念品を受け取る土肥礼奈さん



答辞を述べる金光俊太郎さん



- ①②成人式全景
  - ③式辞をする佐藤泰夫教育委員会委員長
  - ④新成人にお祝いの太鼓演奏を行う厚真塊打太鼓の皆さん
  - ⑤⑥成人式会場前の立て看板で同級生と仲良く記念撮影
- ※そのほかの写真は、休憩時間のスナップ

# 第5回あつま国際雪上3本引き大会

今年も町外からチームが多数参戦！雪や雨が降りしきる中、熱戦を展開



気合い十分！なんと半袖です

大会運営は、ボランティアスタッフの皆さんの協力があってこそ！



思わず震んだり、手元が滑ったり、手でも足でもみんな大苦戦...会場は、選手や応援団の熱気と笑顔に包まれていました



仮装部門、今年は『スパイダーマン』登場！



綱を引くことに全力投球した結果です(笑)



製作は、朝方までかかったそうです。そのメッセージ入りの手づくりうちわで応援する『マーボーズ』



ただ今、作戦会議中です



3本の綱に向かって一直線まっしぐら!!



本町のALTのメラニーが笑顔で選手宣言



ステージ上で、熱々の甘酒やジンギスカンを堪能



今年も宮坂町長が意気揚々と出場！力いっぱい綱を引く姿が印象的でした



見事初出場で初優勝を飾り笑顔ははじける東胆振柔道連合の選手たちと応援団の皆さん

第5回あつま国際雪上3本引き大会

ふるさとのために、何ができるだろう？

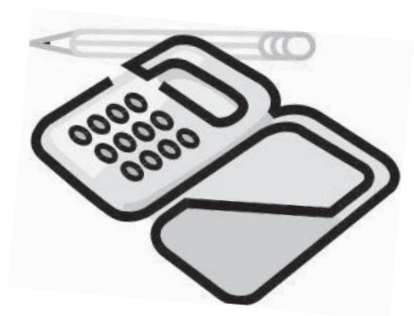
北海道はサッポロビール



# 22年度

# 決算

## 一般会計・特別会計

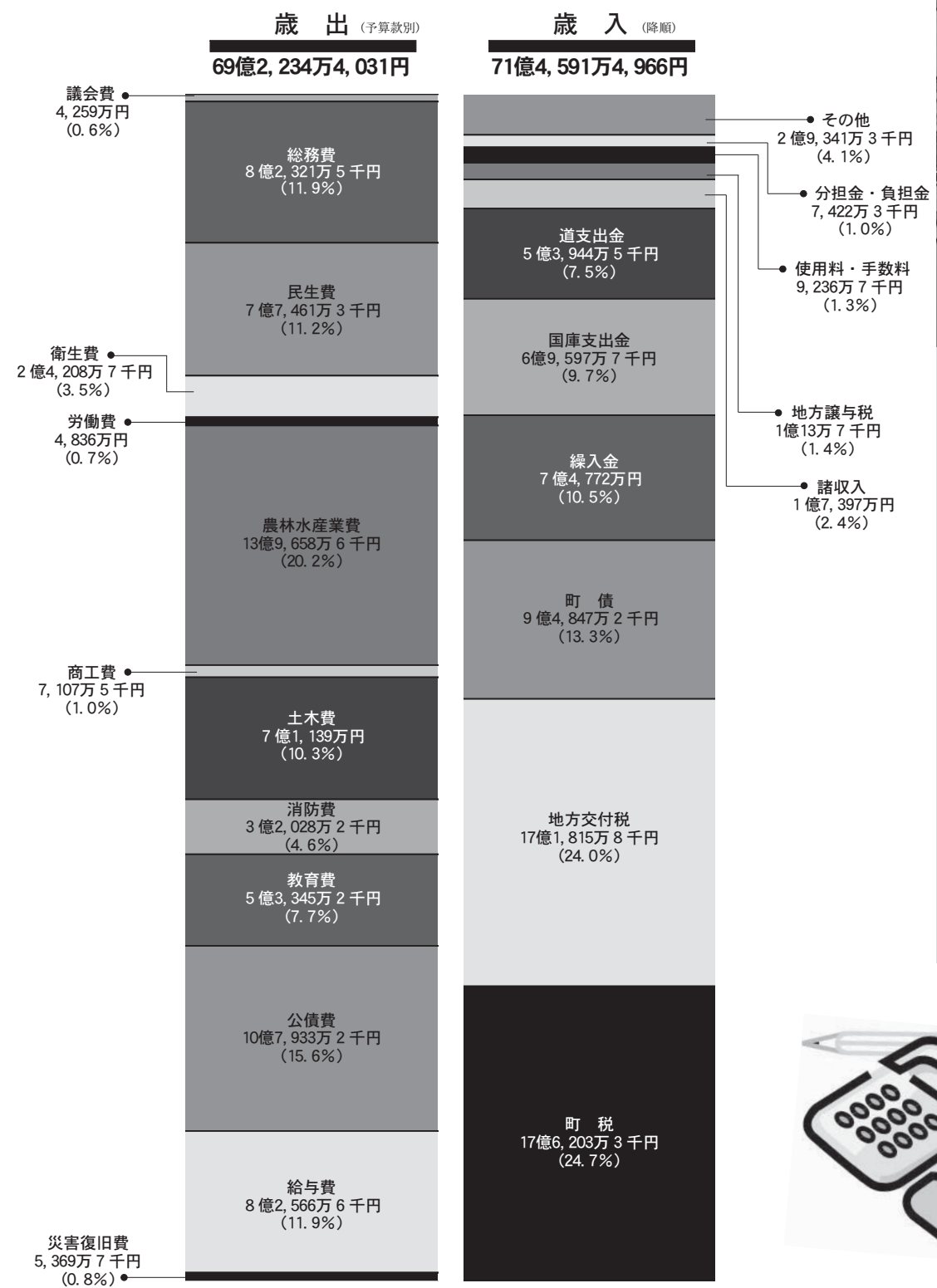


平成22年度における厚真町の一般会計と特別会計の決算が、12月に行われた平成23年第4回定例議会で認定されました。

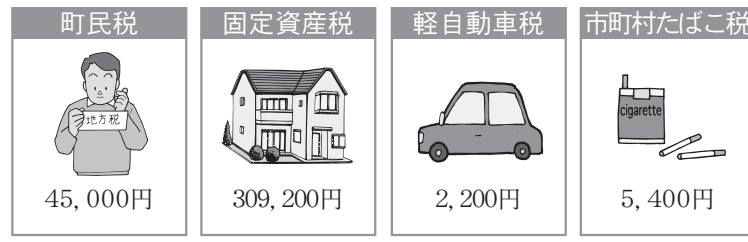
平成22年度一般会計・特別会計の決算総額は、歳入71億4,591万4千円、歳出69億2,234万4千円、23年度に繰り越す財源1億472万8千円を除き1億1,884万2千円が実質収支額（黒字）になりました。

我が家（町）の台所事情は、年々、給料（町税など）などは減少傾向にあり、今後の親からの仕送り（国や道からの支出金）も不透明な中、家族が健康で明るく生活していきながら、借金の返済（公債費）もしていかなければなりません。長い展望にたった健全なやりくりは、我が家の最も大切なことのひとつです。このページでは、平成22年度の決算についてお知らせします。

### 一般会計の決算



### 町民1人が納めた町税（総額361,800円）

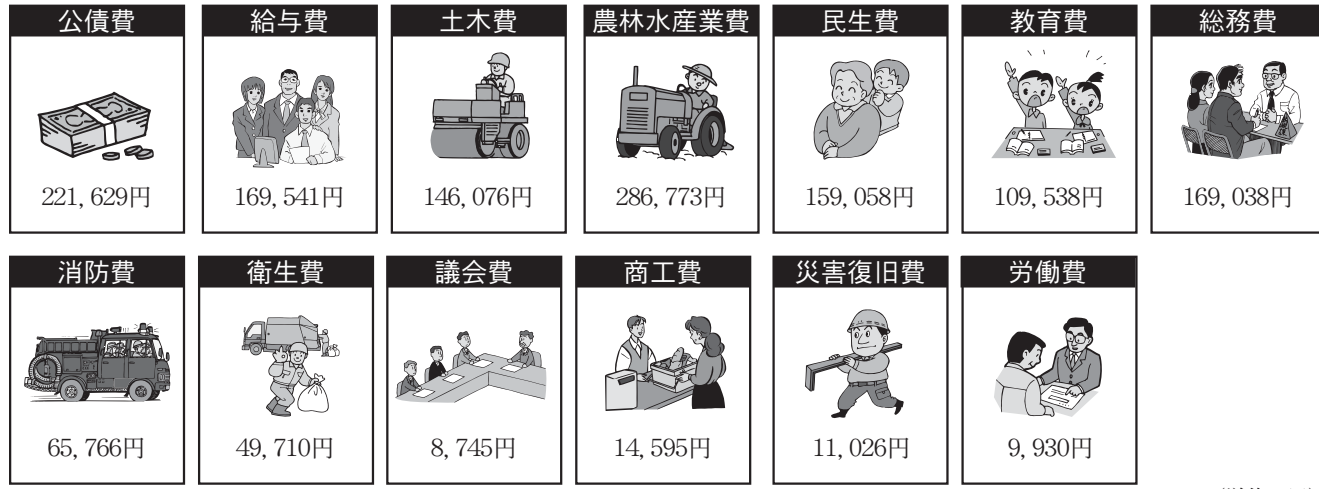


※平成23年3月31日現在 人口4,870人で算出

### 町税の内訳と推移 (単位:千円)

項	22年度	21年度	20年度
市町村民税	219,054	255,431	289,394
固定資産税	1,505,735	1,558,371	1,619,738
軽自動車税	10,788	10,475	10,124
市町村たばこ税	26,454	29,152	29,915
合計	1,762,031	1,850,429	1,949,171

### 町民1人に使われたお金（総額1,421,426円）



(単位:円)

### 特別会計の決算

特別会計は、特定の事業を行う場合、その特定の収入（保険料や使用料など）をもってその支出に充てるために、一般会計と別の会計になっています。

本町には7つの特別会計があり、どの会計も歳出が歳入を上回ることがありませんでした。

特別会計名	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	690,313,200	672,954,558	17,358,642
老人保健	499,237	56,147	443,090
後期高齢	59,908,690	59,851,590	57,100
介護保険	395,455,614	395,455,614	0
介護サービス	28,784,330	28,784,330	0
簡易水道	250,981,483	237,138,408	13,843,075
公共下水道	168,760,809	155,165,653	13,595,156
計	1,594,703,363	1,549,406,300	45,297,063

### 健全化判断比率と資金不足比率の公表

自治体の財政破たんを未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して早期に健全化を促すことを目的とした「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」が平成19年6月に制定されました。その中で、平成19年度決算から地方公共団体は、毎年度、財政に関する指標である健全化判断比率と資金不足比率を算定し、監査委員の審査を受けた上で、議会に報告するとともに、地域住民に公表することが義務付けられています。

平成22年度の決算に基づいて算定された厚真町の健全化判断比率・資金不足比率は表のとおりで、いずれも早期健全化基準、経営健全化基準を下回っています。

**資金不足比率**  
この比率は、公営事業で資金不足割合から経営状況の深刻度をみます。本町では、2特別会計が公営事業に当たりませんが、2会計と資金不足が生じていないため

	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	

普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率

すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率

借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率

町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率

	厚真町	早期健全化率	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	35.0%
実質公債費比率	16.0% (17.1%)	25.0%	35.0%
将来負担比率	50.6% (43.3%)	350.0%	

※ ( ) 内は21年度の比率

「一」で表示しています。健全化判断比率は次のとおりで、健全化判断基準を超える比率はありません。「二」は実質赤字額・連結赤字額がない（黒字であること）ことを示しています。



## ●有形固定資産の明細

(単位：千円)

区分	土地	建物や物品など	有形固定資産合計
生活インフラ・国土保全	1,098,223	31,115,248	32,213,471
道路	19,098	18,365,520	18,384,618
橋りょう	0	5,430,815	5,430,815
河川	2,473	3,426,374	3,428,847
都市計画	804,535	488,028	1,292,563
公園	804,535	439,528	1,244,063
その他	0	48,500	48,500
住宅	268,719	3,018,890	3,287,609
その他	3,398	385,621	389,019
教育	913,885	4,424,794	5,338,679
小学校	180,331	2,159,506	2,339,837
中学校	292,828	968,918	1,261,746
社会教育	92,047	145,378	237,425
その他	348,679	1,150,992	1,499,671
福祉	207,880	1,392,494	1,600,374
保育所	33,552	140,925	174,477
その他	174,328	1,251,569	1,425,897
環境衛生	4,725	146,866	151,591
産業振興	459,382	1,443,448	1,902,830
農林水産業	441,117	1,089,704	1,530,821
造林	409,824	115,137	524,961
林道	11	0	11
その他	31,282	974,567	1,005,849
観光	18,265	353,744	372,009
娯楽	631,126	306,019	937,145
庁舎等	95,904	74,869	170,773
その他	535,222	231,150	766,372
合計	3,315,221	38,828,869	42,144,090

町が所有する土地や建物などの不動産、物品などの動産について洗い出しと評価を行い、毎年の減価償却計算を行っています。

(従来は決算資料に基づく簡易的な計算によるものでしたが、資産ごとに実際の評価を行ったことにより、昨年と比べて資産額は大きく増加しています。)

## ◆貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表とは、所有するすべての資産、負債等の状況を表すものです。

左側の借方においては【資産の部】として、所有している財産の状況を記載しています。

一方、右側の貸方においては、左側の【資産の部】に記載された財産を取得するための調達方法が記載されています。そのうち、将来において支払や返済の必要があるものは【負債の部】、それ以外のもは【純資産の部】に分類されています。

借方		貸方	
		平成22年度	町民一人当たり
<b>【資産の部】</b>			
1 公共資産			
(1) 有形固定資産 (町が持っている土地や建物など)	42,144,090		
(2) 売却可能資産 (未使用で売却可能な町有地など)	791,005		
<b>公共資産合計</b>	<b>42,935,095</b>	<b>8,816</b>	
2 投資等			
(1) 投資及び出資金 (各種団体への出資金)	100,495		
(2) 貸付金 (町民への貸付金など)	181,416		
(3) 基金 (特定の目的のために積み立てられる資金)	2,332,665		
(4) 長期延滞債権	48,808		
(5) 回収不能見込額	△11,786		
<b>投資等合計</b>	<b>2,651,598</b>	<b>545</b>	
3 流動資産			
(1) 現金預金	1,385,094		
(2) 未収金 (税金などの未納分)	7,912		
<b>流動資産合計</b>	<b>1,393,006</b>	<b>286</b>	
<b>資産合計</b>	<b>46,979,699</b>	<b>9,647</b>	

- ・総務省 新地方公会計制度「総務省方式改訂モデル」により作成しています。
- ・掲載している財務諸表は概略版です。
- ・町の人口 4,870人 (平成23年3月31日現在)

役場 総務課 財政グループ

# マチの財務状況

～平成22年度決算に基づく  
厚真町の財務諸表について

—平成23年3月31日現在—

地方公共団体の会計は、「現金主義、単式簿記」の手法が採られています。この手法は、単年度にどのような収入があり、それがどのように使われたかを単純明快に表す一方で、これまで行ってきた財政運営の結果として、どれだけ資産を形成してきたか、どのくらいの負債(借金)があるかという情報がわかりづらいという欠点があります。町では、国の推奨する企業会計的手法を取り入れた「新地方公会計制度」により、一般会計の貸借対照表(バランスシート)、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の財務書類四表を作成しました。

貸借対照表は、【資産の部】＝【負債の部】＋【純資産の部】で表すことができ、別名「バランスシート」と呼ばれ、その名の通り借方と貸方のバランスのとれた表になっています。

(単位：千円)

借方		貸方	
		平成22年度	町民一人当たり
<b>【負債の部】</b>			
1 固定負債			
(1) 地方債 (町の借金)	7,688,701		
(2) 長期未払金 (支払が確定している債務)	71,632		
(3) 退職手当引当金 (町職員が退職した時の退職金総額)	995,201		
<b>固定負債合計</b>	<b>8,755,534</b>	<b>1,798</b>	
2 流動負債			
(1) 翌年度償還予定地方債	885,316		
(2) 未払金	31,104		
(3) 賞与引当金	48,447		
<b>流動負債合計</b>	<b>964,867</b>	<b>198</b>	
<b>負債合計</b>	<b>9,720,401</b>	<b>1,996</b>	
<b>【純資産の部】</b> (資産を得るためのお金)			
1 公共資産等整備国道補助金等 (国や北海道から交付されたお金)	9,057,887		
2 公共資産等整備一般財源等	17,499,363		
3 その他一般財源	10,523,502		
4 資産評価差額	178,546		
<b>純資産合計</b>	<b>37,259,298</b>	<b>7,651</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>46,979,699</b>	<b>9,647</b>	

## ◆純資産変動計算書

純資産変動計算書とは、1年間で純資産がどのような財源や要因で増減したのかを示しています。

(単位：千円)

## ◆行政コスト計算書

行政コスト計算書は、町の行政活動の中で大きな比重を占める人的なサービスや給付サービスなどの資産の形成につながらない行政サービスについて、明らかにするための計算書です。

(単位：千円)

経常行政コスト	(1) 人件費	723,029
	(2) 退職手当引当金繰入等	73,988
	(3) 賞与引当金繰入額	48,447
	<b>人にかかるコスト 計</b>	<b>845,464</b>
	(1) 物件費	778,083
	(2) 維持補修費	79,251
	(3) 減価償却費	1,149,163
	<b>物にかかるコスト 計</b>	<b>2,006,497</b>
	(1) 社会保障給付	254,789
	(2) 補助金等	797,912
	(3) 他会計等への支出額	356,371
	(4) 他団体への公共資産整備補助金等	1,105,728
<b>移転支的コスト 計</b>	<b>2,514,800</b>	
その他のコスト	(1) 支払利息	120,287
	(2) 回収不能見込計上額	1,517
	(3) その他行政コスト	91,349
	<b>その他のコスト 計</b>	<b>213,153</b>
<b>経常行政コスト 合計</b>	<b>A</b>	<b>5,579,914</b>
経常収益	1 使用料・手数料	108,848
	2 分担金・負担金・寄附金	60,025
<b>経常収益 合計</b>	<b>B</b>	<b>168,873</b>
<b>(差引) 純経常行政コスト</b>	<b>A-B</b>	<b>5,411,041</b>

期首純資産残高 (平成21年度末)	37,504,524
純経常行政コスト	△5,411,041
一般財源	
地方税	1,765,537
地方交付税	1,718,158
その他行政コスト充当財源	321,060
補助金等受入	1,235,422
臨時損益	
災害復旧事業費	△53,697
公共資産除売却損益	826
資産評価替えによる変動額	178,497
無償受贈資産受入	12
期末純資産残高 (平成22年度末)	37,259,298



# 雪踏みしめ勇ましく市街地で出初式

厳寒の中、署団員約1000人が防災意識の決意を新たに。

厚真消防団（蔵重豊一団長）と消防署厚真支署（吉村正弘支署長）による合同の出初式が1月6日、総合福祉センターで行われました。屋内式典に先駆け、胆振東部消防組合管理者の宮坂町長や来賓などが見守るなか、約1000人の署団員が力づく市街地を分列行進。行進後、総合福祉センターに場所を移し、木村幸一同消防団副団長の総指揮により、署団員は宮坂管理者や来賓などの視閲を受け、無火災祈願のくす玉を割り、災害の無い町を願いました。その後の式典で、国歌斉唱や物故者に黙とうをささげた後、宮坂管理者は式辞で「町民の生命と財産を守るため、皆さんには地域の消防・防災の要として引き続き先頭に立ち、活躍をお願いしたい」と力づくよく激励。

このほか、永年勤続の団員や職員、消防活動に多年にわたって貢献されている地域の事業所が表彰されました。

視閲する宮坂管理者や来賓の皆さん



永年勤続の団員に表彰状を授与

# 1月のまちの話題

## 「これからも林業を楽しみたい」 近藤友彦さんに北海道産業貢献賞

長年にわたる森づくり、また、林業者の人材育成にも尽力した功績がたたえられ、京町の近藤友彦さん（84）に2011年度北海道産業貢献賞（森林づくり功労者）が贈られました。本町では1981年以来、2人目の受賞。



受賞を喜ぶ近藤友彦さん（中央）

同賞は知事表彰にあたり、今回の受賞対象は林業関係への功労をたたえる部門。今年度は道内で11人が表彰され、胆振管内ではただ1人。12月19日、ご夫婦で役場を訪れ、今回の受賞の喜びを宮坂町長に伝えました。

「小さな頃から、親と一緒に森に入って楽しんで」と近藤さん。町内で311・96の森林を経営。林業後継者の育成・指導にも力を入れ、平成13年から北海道指導林家の認定も受けました。

今回の荣誉に近藤さんは「山は手をかけただけ、きちんと答えてくれる。これからは森づくりを楽しみたい。このような賞をいただいたで大変感激です」と笑顔で喜びを語っていました。



## 宮の森保育園で「子ども新年会」

宮の森保育園（佐藤秋夫園長）で1月10日、子ども新年会が開かれ、園児39人がたこ揚げや羽子板などの正月遊びを満喫しました。同園では新春の恒例行事。年中・年長組は、たこを作るところからチャレンジ。保育士の説明を聞き、ハートやたこ、ロケットなど好みの絵を描き、最後に「あけましておめでとう」と書き入れました。完成したたこを手を、子どもたちはホールを駆け回り、見事に飛んだたこを見上げて笑顔を見せていました。

## 「テールハンターズクラブ」シカ肉料理に舌鼓



町内のハンターで構成するテールハンターズクラブ（金谷慶弘代表・9人）が1月20日、こぶしの湯あつまでシカ肉料理に挑戦しました。狩猟したシカ肉5キログラムを使い、ハンバーグとロールキャベツを調理。同クラブは、一昨年の12月に町内ハンターの後継者育成、親睦を目的に結成。この日、3時間かけ出来上がった2品を試食した中田久博さんは「肉の臭みもなく、ジューシーですね」と笑顔で話していました。



## 豊漁と安全の願い込め 寒風にたなびく大漁旗

厚真漁港内に継留している漁船に1月10、11の両日、今年1年の豊漁と安全の願いが込められた大漁旗などが掲げられました。冬の浜の風物詩は、毎年この両日に掲げられています。漁業を営む高崎一男さん（共和）は「大漁旗の掲揚は毎年の恒例行事。今年は、豊漁の年になることを心から願っています」と気温マイナス10度を下回るなか、力強くたなびく旗を見上げて話していました。



## 40人が参列 交通事故ゼロ願う 交通安全祈願祭

町交通安全協会（池川義厚会長）による交通安全祈願祭が1月11日、厚真神社で行われ同協会会員、自治会、事業所などから約40人が参列し、交通事故の無い町を願う玉くしを捧げていました。祈願後、池川会長が「昨年残念ながら、事故死ゼロ2000日を達成できなかった。今年は気持ち新たに一からの出直し。改めて交通安全の大切さを呼びかけていきたい」と挨拶していました。

## 中島結衣さん、鬼頭琴音さん 全国スケート大会の抱負語る

第32回全国中学校スケート大会（長野市・1月28日開幕）のスピードスケート競技に出場を決めた厚真中3年生の中島結衣さんと厚真中2年生の鬼頭琴音さんの両選手が1月25日、町役場を訪れ宮坂町長に決意を語りました。1月上旬に釧路市で行われた全道大会で、2人は好成績を収め全国の切符を手に入れました。中島さんは「自己ベストを出せるよう頑張る」鬼頭さんは「昨年よりも上位を目指すと抱負。2人の意気込みに、宮坂町長は「結果を求めて、強い気持ちで頑張ってください」とエールを送っていました。



全国での健闘を誓う中島さん、鬼頭さん



## 家族に見守られ 菅原静子さん100歳のお祝い

明治45年1月13日に札幌市で産声を上げた菅原静子さんが1月13日、満100歳を迎え宮坂町長が祝福に駆け付けました。静子さんは夫・鉄雄さんと昭和15年に結婚し、3男2女の子を授かり、孫6人に恵まれました。昭和22年に厚真へ移り住み農業に従事。長女の陽子さんは「母は周囲からの人望があり、とても器用な人。母を見て、人生はいつまでも勉強なんだと感じています」と思いを話し、宮坂町長は「笑顔がとても素敵ですね。これからは元気で厚真を見守ってください」とお祝いの言葉を贈っていました。



# 寒空の下、一生懸命頑張った選手たち

## スケート記録会フォト

第32回町小中学校スピードスケート記録会が1月28日、町民スケートリンクで町内の小学校から45人の選手が参加し行われました。

開会式で兵頭教育長が「今日は絶好のスケート日和。記録の更新に向けて、日頃の練習の成果を発揮して」とあいさつ。この日は、大会新記録が2つ誕生するなど、選手たちは保護者や先生、友だちからの「頑張って〜」の声援に後押しされて、一生懸命に滑走していました。

### ■大会新記録

中央小 3年生女子2500m / 山野下明音さん 36秒82  
 5年生男子1000m / 中村優太くん 2分29秒02



小学女子2000mリレーで優勝した中央小チーム  
 左から秋永珠里さん(3年)、山野下明音さん(3年)、赤間栄樹さん(2年)、尾谷琴音さん(3年)

小学男子2000mリレーで優勝した中央小Bチーム  
 左から櫻井郁也くん(5年)、中村優太くん(5年)、澤田昇磨くん(6年)、滝本天舞くん(5年)

# まちの話題 plus

## 新年の幕開け祝う 6団体主催の新年交礼会



「ヨイショー」の掛け声に合わせて鏡開き

町議会、JAとまこまい広域農協、土地改良区、農業委員会、苫小牧広域森林組合、商工会の6団体主催の新年交礼会が1月10日、総合福祉センターで開かれました。町内の企業や団体、町、町議会など関係者120人が出席し、新年の幕開けを盛大に祝いました。

世話団体を代表して寺坂商工会長が「地域経済発展のためにも、スピード・チャレンジ・アタックの精神で1次、2次、3次産業が連携していく必要がある」と挨拶し、このほか東日本大震災や波乱が続いた国際情勢など歴史に刻まれた昨年1年間の出来事を振り返りました。その後、JAとまこまい広域農協の秋永代表理事専務の音頭で乾杯し、年明けを祝福。出席者は和やかに挨拶を交えていました。

## 海難防止に全力。浜厚真救難所出初式

日本水難救済会浜厚真救難所(澤口伸二所長)の出初式が1月12日、鶴川漁協厚真支所前で行われ、参加者たちは海難事故防止を願いながらも、万が一に備えて気を引き締めました。厳寒の中、所員9人が屋外に整列。同救難所監督官の宮坂町長が訓示の中で「昨年の3月11日は、この浜厚真漁協も恐ろしい光景になった。改めて海の怖さを知った。万が一の時は、皆さんの迅速な救助活動が必要となる」と激励。

澤口所長は「一朝有事の際は、所期の目的達成のため救助活動にまい進する覚悟」と答辞を述べ、所員たちは決意を新たにしていました。



救助活動への誓いを新たにす所員たち

## 楽しい年に… 厚真流水館で鏡開き



静かな道場に大きなかけ声が響く

厚真流水館(高橋康夫代表・9人)の鏡開きが1月11日、スポーツセンターで開かれました。団員ひとり一人が静かな道場で「エイッ」と大きなかけ声と共に模擬刀を振り降ろし、鏡開きをしました。辰年生まれで年男の南慎朔くん(11)は「今年は初段を取るのが目標です」と言葉に気合いを込めました。その後、団員らは面を身に付け1時間ほど稽古。稽古後には父母らが鏡餅を使ったおしるこを振舞い、団員らはおいしそうにほお張っていました。高橋代表は「まずは団員みんなが健康であること。大会では1本にこだわり頑張ってもらいたい」と話していました。

## 移住PRパンフ・DVDをリニューアル

町では、平成18年に移住希望者向けに作成した移住PRパンフ・DVD(移住ガイド)をこのたびリニューアルしました。作製数はそれぞれ5千部・100枚。作製期間は9カ月。内容は、これまでの分譲住宅地や公共施設のほか、新たにフォーラムビレッジ分譲地や古民家再生などの情報量を増やしました。また、サーフィンや家庭菜園などの憧れのライフスタイルを求め、移住して暮らしている数家族の皆さんが、厚真の魅力を伝えるものとなっています。作製したパンフは、東京や大阪などの移住フェアや過去に移住の問い合わせをくれた方に配布する予定です。



厚真の魅力を伝えるDVDとパンフレット



ペット

私の大切な家族



マロンとふれ合う美弥子さん

マロン ♂ 8歳  
(犬・ミックス)  
豊沢(ルーラル)伊藤 いとう 富志夫さん家族 ふじお

「ある日、知り合いで犬がたくさん生まれて『1匹ど  
う?』と勧められたんです。子ども達と手のひらサイズ  
の『マロン』を見た瞬間、かわいくて愛おしくなりま  
した。子どもも『一生懸命世話するよ』と訴えてくる  
んです。そんなことで、我が家に迎え入れることにな  
りました」と美弥子さん。マロンは、家族の中で最も  
態度が大きい。そして、道行く人にはこの上ない愛想  
をふりまく一面があり、なかなか外っ面がいいそうだ。  
「牛乳好きですね。牛乳をあげると大喜びで、あつ  
という間に飲み干しますよ」と笑う。「信じたいですが、  
飼い主なのにマロンの機嫌次第で“ガブッ”と噛まれ  
ることが… 食べ物を手にしてる時が特に危険ですね」。  
「子ども達が巣立った今、マロンの存在は大きい。心  
通じあう大切な大切な家族の一員です」とほほ笑んだ。

ペット、本を紹介してください。お気軽にまちづくり推進課企画調整グループまで (☎27-3179)

本

私の出会った素敵な本

「ZOO」

上厚真 ひの 日野 やよい 弥生さん 著

厚真の自然美に魅了され、4年前に苦小牧から移り住んだ日野さん。  
「この本は短編10話で構成されてる小説です。後から思い出してじわ  
じわ来る怖さなど、設定のおもしろさが光りますね。オムニバス映画  
にもなったんですよ」と日野さん。中でもお気に入りの「陽だまりの  
詩」は言葉に色つやがあり、作者のもう一つの側面が見える作品だ。  
また、登場人物に降りかかる生命の危機や不幸を通じて、当たり前  
に過ごしていた日常のありがたみが心底わかるという。  
「印象的な場面は、病に侵された自分を看取り埋葬するためだけに、  
主人公自らの手で作り上げたロボットが、ある時感情を覚え涙を流す  
ところ。命を生み出すことについて深く考えさせられました」と思い  
を話す。幼いころから本好きで、大好きな作家は重松清さんだそうだ。  
読書は夫婦共通の趣味だと話す日野さんは「寝る前の読書は欠かせ  
ません。月に3~4冊は必ず読みます。心が癒されますね」と笑った。



「昔は、やかましくてガキ大将  
な存在でした。同級生の中でも印  
象の強いタイプだったみたいで、  
幼い頃の友だちと高校でばったり  
再会を果たした時なんかは、僕は  
覚えてなくても相手が覚えてて、  
声を掛けてくれる事が多かったで  
すね」と大山さん。小中高までを  
生まれ故郷の静内町で過ごした。  
「小学生の頃は、何かボクッとし  
てた時間が多かったかもしれない  
ね。食べる事が大好きで、当時  
は太ってたんです。ところが高校  
でバスケット部に入部した頃か  
ら、運動量が極端に増えたせいか、  
体がスリムに。ついでに運動が大  
好きになったんですよ。しまいに  
は、駅伝の選手にも借り出されま  
した」と当時の変身ぶりを語る。  
高校卒業後は、陸上自衛隊第7  
師団に入隊。7年間所属し、主に  
救急車の運転手を任されていた。  
「思い出せば、演習でいろん  
な山林に入ったこと。訓練がしん  
どい時なんかは、これを越えたら  
楽になる」といつも前向きに考え  
ていました。実は大山さんには夢  
があった。『漁師』という夢が…。  
その夢を追い求める覚悟を決め、

断腸の思いで自衛隊を辞めた。そ  
して、漁師を営む叔父がいる静内  
町に戻ることを考えていた。が、  
ふとしたことで32歳の時に現在の  
瀬戸商店に入社。2年間は修行期  
間と位置付けて配達業務に徹し、  
その後、周囲の後押しも手伝って、  
店の経営を継ぐことになった。ス  
トープ、ポイラーの取り付けや修  
理に奔走する忙しい毎日を送る。  
「厚真は、人が温かくていい雰囲気  
です。静かで暮らしやすい」と  
と改めてマチの良さを実感する。  
そして昨年4月、前任の強い推  
薦で商工会青年部長に就任した。  
「青年部は深い歴史と伝統があ  
り、その重みを考えるとプレッ  
シャーに潰されそうで最初は嫌だ  
かったです。それまで副部長を務  
めてたんですけど、部長の役とは責  
任の重圧が全然違いました」と唇  
をかみしめながらも、やるしかな  
い」と腹を決めたという大山さん。  
もっぱらの趣味は23歳から始め  
たというジェットスキーで、近年  
は気心知れた青年部のみんなと洞  
爺湖で楽しむのが恒例行事だ。  
「20年、30年後も今の自分であり  
たい。にぎやかな事が好きです。近  
い目標は、目の前に迫った『ス  
ターフェスタ』を成功させる事。  
これからも、新しい事にチャレン  
ジしたいですね」と笑顔を見せた。

人

上厚真

大山 おおやま

一樹さん かずき

(39歳)

歴代の伝統を守りたい。



# 人のうごき

12月21日～1月31日届出分

## マチの善意

- 社会福祉協議会へ寄付

(おこわり)  
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

## ホッとひといき

「小さい頃の夢は」「大切な人は」「中学生から取材を受けた。今、厚中1年生が雑誌づくりに挑戦している。各々が興味を抱いた町民を取り上げ、人物紹介の記事を書くそうだ。光栄にも、取材対象の1人に選ばれた。「でもどうして？」選んでくれた理由を聞いてみた。広報を見ながら思いついたと。ありがとう！Kさん」

文字で人を紹介することは難しい。その人の歴史や特長、思いなどの要点をつまんで、バランス良く文章を作りあげる必要がある。

当然ながら字数制限の壁もあるので、毎月毎月ことばの樹海に迷い込んでしまう。インタビュアーのKさんに多くの質問を浴びせられた。普段は逆の立場で質問攻めを繰り返す毎日。きっと経験がものを言う。何となく自信があった。全て柔軟に答えてしまい、場合によっては感動秘話を披露し、思わず泣かせてしまうかも知れない。今回わかったことがあった。極めてアドリブがきかない人間のような痛感した1日だった。(田)

# キッズ3月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



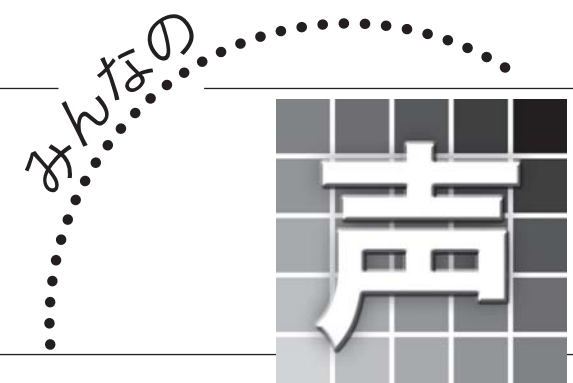
月	火	水	木	金	
※水曜日の午後は、サークル活動日です。お母さんたちの集まりの場にご利用下さい。(要予約)				1 開放日	2 開放日
5 開放日	6 休館日 厚南会館で「あそびの広場」	7 びよびよ広場	8 乳幼児相談	9 開放日 ※保育園ホール開放	
12 「Helloいびど！」開放日	13 開放日	14 あそびの広場 『気球に乗って』 ※前日までに予約してね!	15 「あはなしのびっこ」開放日	16 開放日	
19 開放日	20 春分の日 休館日	21 びよびよ広場	22 開放日	23 開放日	
26 「Helloいびど！」開放日	27 開放日	28 あそびの広場 『モグラちゃんびよっこり小物入れ』 ※前日までに予約してね!	29 開放日	30 開放日※午後玩具洗いのため休館	

※京町保育園増築工事の関係で、一部変更になる場合があります。  
★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ！  
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>  
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

- ※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- ※『あそびの広場』 第3・5水曜日の午前中  
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- ※『Helloいびど！』 開催日の午前中（メラニー先生が来てくれます）  
遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを！
- ※『びよびよ広場』 第2・4水曜日の午前中  
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
- ※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- ※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせなどは ☎27-2438(直通) 子育て支援センターへ!!

## みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
  - ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。
- 紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。  
●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



# みんなの広場

寄せられた声

厚真町内で体験できるハスカップ、イチゴ狩りなどの料金や連絡先を教えてください。  
昨年引越してきました。町内で、どういったことが体験できるのか知りたいです。(40代・女性)  
広報について意見です。  
広報クイズですが、なかなかいらない場所が登場するので、むずかしい時もあります。毎月楽しみにしていますよ。(70代・女性)

## 平成24年 自治会長の皆さん

よろしく申し上げます(敬称略)

自治会	自治会長	自治会	自治会長
幌内	村井正昭	宇隆	森田登
富里	山口清光	美里	伴美喜夫
高丘	日西善博	ルーラル	宮部秀昭
吉野	脇田之正	豊沢	藤本裕一
東和	小山信一	上野	江川忠
桜丘	山口修司	豊川	阿部清一
朝日	松原眞三	共栄	佐藤勝美
本郷	當田昭則	富野	高田剛
本郷団地	小松豊直	上厚真	大浦眞則
幌里	丹治由起夫	共和	伊東信市
幌里開拓	山田喜代治	共和団地	澤口隆
東町	木本宏	厚和	山本幹
西町	高田豊彦	鯉沼	丹羽重夫
表町団地	長久保勝春	浜厚真	館山睿
南町	小納谷誠司	軽舞	東川忠光
北町	吉田道広	豊丘	阿部寛一
新町	石山誠一郎	鹿沼	永山和夫

## 注意 水道凍結

寒い日が続いています。油断すると、思いがけない水道管の凍結により、水が使えなくなるばかりか、修理代の出費が発生します。水道管の凍結を防ぐため、就寝前やちょっとした外出の時でも、水を落とすようにしましょう。

## “キッズルーム” みんなで作る さきげんなコーナー

HAPPY BIRTHDAY

2 月生まれ

ママも、子どもも大満足！『笑顔』大歓迎の空間へ集合！ママ友同士で気軽に応募して！

笑顔募集中！  
誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。締め切りはお誕生月の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)  
▶まちづくり推進課 広報担当 ☎27-3179



ゆめは 石崎 夢遥ちゃん 6 H18. 2 1 (軽舞)



しゅんや 尾谷 駿文くん 5 H18. 2 15 (東和)



しゅうじ 内山 修慈くん 5 H18. 2 21 (上厚真)

## クイズ・ここどこ?

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレゼントします。

問題 さて、ここは町内のどこでしょう？

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。  
▶しめ切り(当日消印有効) 2月29日(水)  
▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)  
【1月号の答え】 ともいき荘  
【1月号の正解者】 応募者は11人で7人が正解。抽選の結果当選者には後日賞品を発送します。





### 厚高インフォメーション



152

#### 下剋上?屋外・屋内スポーツ大会

生徒会行事の一つであります、屋外スポーツ大会・屋内スポーツ大会が行われました。

十月二日(水)屋外スポーツ大会、種目はソフトボール。一年一クラスしかない本校の特徴、下克上あり、学年関係なしの総当たり戦。この日はやはり先輩後輩なしの真剣勝負。大変な盛り上がりを見せました。結果は下克上ならず三年生の優勝。その後、三年生の優勝チームと教員チームのドリームマッチ。結果は教員チームの貫禄勝ちでしたが、次の日以降の筋肉痛は言うまでもありません。

一月二日(水)、今度は屋内スポーツ大会が行われました。種目は、男子バスケットボール、女子および男女混合選抜バレーボール。またもや下克上ありの学年対抗で、熱戦が繰り広げられました。男子は二年生、女子は三年生の優勝で、男子では下克上が起きました。また、男女混合選抜バレーボールでは各学年とも精鋭を出し、更に教員チームが加わった四チームトーナメントで優勝を争いました。年の功か、またもや教員チームが優勝を飾りましたが、その後教員の筋肉痛は予想以上で、屋外スポーツ大会を上回るものでした。



上厚真小 6年  
こむかい れんた  
**小向 蓮太くん (12)**  
「版画を彫りました。これは、友達と肩を組んでる様子。ほっぺたが難しかったかな。点数は120点！」



上厚真小 6年  
たけだ ともき  
**武田 智希くん (12)**  
「友達とふざげ合ってるところ。お気に入り洋服で、上手に彫れました。耳の部分が大変だったよ」

わたしたちの作品

### ぼくの・わたしの クラスじまん

# ともだちっていいな



## その123 上厚真小学校

紹介してくれたのは…

上厚真小学校6年生のみなさん  
(書いてくれたのは) 伊勢 春音さん、佐々木 鈴花さん



私たちが上厚真小学校6年生のクラスは、男子3人、女子8人、合計11人という人数が少ないクラスです。でも、人数がたくさんいるクラスと同じくらい元気でにぎやかなクラスです。

最近、男子はビー玉で作ったコマにはまっているようで授業の間の5分休みなどに、しよっちゅう遊んで盛り上がっています。女子は、交換ノートや手紙交換などをよくしています。中休みや昼休みには男子も女子も一緒に遊んだりする、とても仲の良いクラスです。

しかし、この学校を卒業するまで残りわずかとなってしまいました。在校生には「いい6年生だったね」と言われるように残りの学校生活を頑張りたいです。そして、中学生になっても、明るくにぎやかで、みんなの笑顔があふれるクラスにしたいです。

## 文芸あつま◆短歌◆

震災のニュースが流れるそのたびに何にも出来ずに心痛むも  
節約は国も家庭も同じなりやりくり上手に辛抱もして  
百日の記念写真は三人の兄弟並び気どりに写る  
(本郷 湯浅 悦子)  
(京町 中井るみ子)  
(京町 木村百合子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十七号』から抜粋)

### わたしの知っている

## あつま

Vol. ⑩ 「厚真産」

(平成24年1月30日撮影)



今年の冬は、本当に寒いですね！日中でも気温がマイナスになる日が続いています。こんな寒い冬に食べたくなるのが、お鍋やスープなどの体がポカポカ温まる料理♪

そんな料理にピッタリなのが、『豚肉や鶏肉』。厚真町には、「厚真豚」「桜姫鶏」といった美味しいお肉があるのをご存知でしょうか？

町内で育った豚や牛は、数々の賞を受賞しています。そのお肉達が今、町内外のレストランなどのメニューにも使用されていて大人気！人気急上昇の要因は、もちろん美味しいから。でも皆さん、この美味しさは食べてみないと分かりませんよね？

最近では、町内のお店でも厚真産のお肉を使った料理や加工されたものが販売されていますので、ぜひ一度食べてみてくださいね♪

厚真産のお野菜、お肉を使って贅沢にオール厚真産料理を作って、食べて、体も心も温まって、長く寒い冬を元気に乗り切りましょう♪

前川さとみ(厚真町商工会)



◆町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(〒26-7871)に、子育て支援センターは京町保育園に併設されています(〒27-2438)。

# ほけんの掲示板

## 3月

### 乳幼児健康相談

**とき・ところ** 8日(木)  
10:00~11:00 子育て支援センター  
**対象** H22.12.9~H24.1.8生まれ  
**持ち物** 母子手帳、バスタオル

### なかよし広場・乳幼児健康相談 (厚南会館)

**とき・ところ** 6日(火)・厚南会館  
**受付** 10:00~10:45  
**対象** H22.12.7~H24.1.6生まれのお子さんと保護者  
**持ち物** 母子手帳、バスタオル  
**内容** 10:00~11:00 計測、相談、自由遊び  
11:00~11:30 なかよし広場  
(手遊び、パネルシアターなど)  
**その他** 乳幼児相談となかよし広場を同時に開催します。計測は上記の対象児に行いますが、なかよし広場は就学前のお子さんならどなたでも参加できます。

### MR混合(麻しん・風しん)予防接種

**とき** 26日(月)~30日(金) ※29日(木)午後は休診です。  
**ところ** あつまクリニック  
**受付** 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってください。  
**受付時間** 9:00~11:30、14:00~16:30です。  
**対象** ①生後12カ月~24カ月までのお子さん  
②平成17年4月2日~平成18年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)  
③中学1年生(平成10年4月2日~平成11年4月1日生まれの方)  
④高校3年生(平成5年4月2日~平成6年4月1日生まれの方)  
※上記以外の方は町保健師にご相談ください。  
**持ち物** ①②の方…母子手帳、印鑑  
③④の方…母子手帳、予診票様式第三(保護者が同伴できない場合は、予診票様式第四《保護者が署名したもの》をご持参ください)

### 三種混合予防接種

**とき** 19日(月)、21日(水)~23日(金) ※22日(木)午後は休診です。  
**ところ** あつまクリニック  
**受付** 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってください。  
**受付時間** 9:00~11:30、14:00~16:30です。  
**対象** ①1期初回~初めての 경우에는、生後3カ月~12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は48カ月まででできるだけ終了してください。  
②1期追加~1期初回接種(3回)終了後、12カ月~18カ月までに終了してください。  
※上記以外の方は町保健師にご相談ください。  
**持ち物** 母子手帳、印鑑

### 3月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話番号(0144)
4日(日)	内科系	三好内科胃腸科クリニック	豊川町3-6-1	75-7711
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111
11日(日)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	34-2135
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
18日(日)	内科系	川口小児科医院	しらかば町6-15-27	73-0500
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
20日(火祝)	内科系	沖医院	旭町4-4-15	32-8870
	外科系	にっしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100
25日(日)	内科系	稲岡内科小児科	北光町2-7-10	72-5141
	外科系	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000

(診察時間) 9:00~17:00  
当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。  
(お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。  
ホームページアドレス <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>  
電話 フリーダイヤル 0120-20-8699  
携帯電話・PHSからは 011-221-8699

### 苫小牧市夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (電話番号) 0144-35-0001
月曜日~金曜日	19:00~翌朝7:00	
土曜日	14:00~翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
日曜日	9:00~翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。  
<http://www.toma-med.or.jp/>

また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。

携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>

※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。



今月の担当

栄養士

佐藤 里実

# 食べ物で冷え対策 体を温める食べ物

寒い冬だからこそ体の芯から温まりたいものですね!  
私たちが普段、何気なく口にする食事ですが、冷え性の原因にもなるのです。温かい食べ物を食べると、冷えで緊張した体が緩み、血流も良くなって温まるので、リラックスして疲れも解消できます。  
今回は体を温める食べ物、食事のポイントを紹介します。



## 冷えを悪化せざる食生活とは?

朝ごはんを抜くと体の体温が上がらず低体温になりがち。血流の循環も悪いままなので、冷えを感じてしまいます。

## 朝ごはんを抜いている

## 極端に偏食である

インスタント食品が多い、野菜を食べない、米・パンや麺類等の炭水化物ばかり食べる、栄養バランスが乱れると、たんぱく質やビタミン・ミネラルの不足が起こり、冷え性を悪化させます。

また、偏食だと貧血になりがちで、貧血で血液中のヘモグロビンが不足すると、栄養素が酸素不足で不完全燃焼を起こし、体を温めることができません。血液量そのものが少なくなり、末梢への血液も不足し、手足の冷えが生じるのです。



## からだをあたためる食べ物

かぼちゃ・にんじん・ほうろく・たまねぎ・りんご・ぶどう・根菜類・赤や黒などの暖色の野菜や果物がお勧め。柔らかいものより固いもの。水分の多いものは体を冷やします。冬には寒い地方や時期に収

穫される野菜を積極的に摂りましょう。

## 紅茶・中国茶・ほうじ茶

お茶は発酵させたほうが体を温めますが、見分けは色。茶色のもは発酵していると考えやすいでしょう。  
寝る前に飲むと体を温めて眠りにつきやすくなります。

## 赤ワイン・日本酒

ビールやウイスキーよりは、赤ワインや日本酒がお勧め。しかし、量は質を変えてしまいます。飲みすぎるとアルコールの作用で放熱が増え、結果的に体を冷やしてしまいます。ワインならグラス2杯程度、日本酒なら1合程度を目安に。

## 黒砂糖・全粒粉パン・玄米

未精白のものがおすすめ。ビタミン・ミネラルも豊富です。栄養バランスもよいでしょう。

## 生姜・香辛料

生姜は冷え性の人にはとてもお勧め! 料理に使うのはもちろん、お湯で割って飲んだり紅茶に入れたりして飲んでもよいでしょう。  
寝る前に、紅茶1杯にすりおろした生姜を小さじ1杯程度・黒砂糖を入れて飲めば、体が温まって、ぐっすり眠れるでしょう。



「注意してほしいのは、体を温めるからと言って、そればかり食べないこと。何でも『バランス』が大切ですよ。」

【役場町民福祉課健康推進グループ】



防災行政無線戸別受信機は設置されていますか

町では、町内全世帯と公共施設、学校や事業所等に防災行政無線戸別受信機を設置し、災害発生時の情報伝達等に使用しています。同受信機から流れる放送は、「防災行政無線」の名称で、災害（水害、台風、地震、津波）等の気象情報や災害が発生したときに限らず、行政情報、消防活動や自治体活動など多様な活用が図られています。



防災行政無線戸別受信機

■設置にあたって
・戸別受信機は、無料でお貸し、取り付け料はかかりません。
・同受信機の電源は、家庭用電源

（100ボルト）と乾電池（単II型乾電池4本）が必要です。
・通常の使用は家庭用電源で使用しますが、災害時に備えて、必ず使用できる乾電池を装填してください。
・電源にかかる電力料金と乾電池代費用はそれぞれのご家庭で負担をお願いします。

防災行政無線による団体別定時放送

Table with columns: 放送している機関・団体等の名称, 放送している時間帯 (昼, 夜), 備考

確定申告 申告書は自分で作成し、お早めに！

平成23年分の所得税（住民税および個人事業税）の確定申告期間は2月16日（土）から3月15日（木）までです。

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引」などを参考に自分で作成し、お早めに提出してください。

また、確定申告書は、国税庁のホームページ（http://www.nta.go.jp/）の「確定申告書作成コーナー」で簡単に作成することができます。作成した確定申告書は、そのままe-Tax（※）で送信することができ、印刷して郵送等により提出することもできます。

■有効期限
平成24年度の1年間
2月1日（水）～2月29日（水）（土、日曜日、祝日を除きます）

■提出書類
入札参加資格審査申請書および工事または物件の販売等の実績など、指定の添付書類。

入札参加資格審査申請書の受付をします
平成24年度に町が発注する建設工事等の入札に参加される方は、次により入札参加資格審査申請書を提出してください。（23年度未申請者のみ）

■問い合わせ先
苦小牧税務署
☎0144-3213165

■提出書類
入札参加資格審査申請書および工事または物件の販売等の実績など、指定の添付書類。

■有効期限
平成24年度の1年間
2月1日（水）～2月29日（水）（土、日曜日、祝日を除きます）

■受付期間
2月1日（水）～2月29日（水）（土、日曜日、祝日を除きます）
■受付窓口・問い合わせ先
役場総務課財政グループ
☎2712481

お知らせ 毛布のリサイクルを開始しました

平成24年1月から、毛布の拠点回収を開始しました。

回収場所は、総合福祉センター・厚南会館・京町保育園・宮の森保育園の4カ所です。回収方法は、現在回収を行っている古衣料の回収箱（繊維リサイクル）に搬入をしてください。町民の皆さまのご協力、よろしく願います。

■問い合わせ先
役場町民福祉課町民生活グループ
☎2617871

3月の運転免許証更新時講習の日程
苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。
●午前10時30分：1日（木）、5日（月）、6日（火）、7日（水）、開講 9日（金）、12日（月）、14日（水）、15日（木）、16日（金）、22日（木）、23日（金）、27日（火）、30日（金）
●午後1時30分開講：2日（金）、8日（木）、29日（木）
●午後3時30分開講：13日（火）、26日（月）
※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
■問い合わせ先（社）苦小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

厚真町地球温暖化対策実行計画に基づく平成22年度温室効果ガス排出量実績の公表について

本町は平成22年4月に「厚真町地球温暖化対策実行計画」を策定し、平成26年度における事務・事業による温室効果ガス総排出量を、平成20年度の総排出量より6%削減することを目標としています。

Table: 温室効果ガス総排出量実績表. Columns: 区分, 基準年度(平成20年度), 実績値(平成22年度), 増減.

調査 平成24年経済センサス・活動調査の実施

統計法に基づいた「平成24年経済センサス・活動調査」が、全国すべての企業・事業所を対象に、平成24年2月1日を基準日に実施されています。

調査員がお届けした調査票のすべての調査事項を記入していただき、調査員から指定された方法で期日までに提出をお願いします。

■問い合わせ先
役場まちづくり推進課企画調整グループ
☎2713179

お願い 町内の「古民家」に関する情報提供を！

町では、町の歴史的財産である「古民家」を活用したまちづくりに取り組むため、札幌市立大学の協力により開拓当時の農家住宅（古民家）の実態調査を実施し、現在までに築100年以上の明治期の家屋7軒と大正期の家屋について、数多く現存していることを確認しています。

今後もし引き続き、古民家の実態把握のための調査を実施しますので、明治、大正、昭和初期に建築された住宅に現在も居住されている

募集 町へのご意見をお寄せください！

このたび町では、より良いまちづくりを目指すため、町への意見募集を受付けることになりました。お寄せいただいたご意見などは、今後の町政の参考にさせていただきます。

※内容についてお問い合わせすることがありますので、名前・住所・電話番号などを「記入ください」

すようお願いいたします。
なお、お寄せいただいたご意見などの要旨を、広報紙やホームページなどに掲載する場合がありますので、ご了承願います。ただし、個人が特定されるような情報は掲載いたしません。
■応募方法
①FAXの場合
役場まちづくり推進課「厚真町へのご意見」受付担当までお願いいたします。様式は任意で結構です。
☎2712328
②インターネットの場合
厚真町ホームページトップページ上の「厚真町へのご意見募集」から入り、ご意見入力ページの所定の様式にご記入ください。
（町ホームページhttp://www.townatsumai.jp/）

「インターネット」を始めてみませんか？
～町営ブロードバンド「あつまネット」～
始めるまではめんどくさい、触ることが出来ないなど色々あると思いますが、何かを調べたい、買い物をしたいなど、やってみたいことをするための道具であるインターネットを使ってみませんか。
今なら初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料！月額5,880円で使い放題です。対象地区は、幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真
問い合わせ先：役場まちづくり推進課企画調整グループ ☎0145-27-3179



かなて  
中島 花奏ちゃん  
H 20・9・18 生  
父—羊 介さん  
母—まゆ子さん  
(表 町)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「3人姉妹の真ん中で要領がいいかも。お姉ちゃんとケンカしたり、妹の面倒を見てくれたり、そんな姿がほほ笑ましいです。好きな食べ物は、アイスクリーム。よく言う口ぐせは『大ちゅき!』」



かなと  
沼田 奏和くん  
H 20・10・20 生  
父—正 和さん  
母—めぐみさん  
(表 町)



まちのアイドル 346

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「怖いもの知らずですね。高い所から飛んだり、自転車に乗ってどこまでも行ってしまおうんです。『機関車トーマス』が大好き。生後まもなくは体が弱かったけど、今はすくすく育ってますよ!」

■今月の表紙

「京町保育園の年長組が1月18日、厚真川土手で真っ白になってそり滑りを楽しみました。園児は「うわぁ」と歓声を上げ一気に斜面を滑降。中には、先生と一緒に乗ったりする園児も。みんな寒さそっちのけで遊んでいました」

■今月の内容

特集“家族で過ごす時間” : スケート記録会フォト  
あつま国際雪上3本引き大会 : I LOVE 厚真人  
成人式カメラフラッシュ : みんなの広場  
平成22年度一般会計等決 : まなびや  
算およびマチの財務状況 : 健康情報・ほけんの掲示板  
まちの話題 : 情報ひろば

2012年2月

NO. 714

1月末日現在の人口  
4,833人(前月比 - 19)  
男 2,374人 / 女 2,459人  
世帯数 2,050(前月比 - 1)